

参議院選挙公示、7月10日投票 日本共産党の躍進で平和を守る

参議院選挙が22日公示され、7月10日（日）投票でたたかいが始まりました。

軍事費を2倍の11兆円にして、日本を戦争する国に変えるのか、憲法9条を守り、平和主義を堅持するのか。格差拡大と弱肉強食の新自由主義から転換し、やさしく強い経済をつくり、国民生活を守る事ができるか、日本共産党の躍進にかかっています。

に、企業・団体献金、政党助成金も受け取らない唯一の党です。

読者の皆さんの、物心両面のご支援をお願いします。

健康保険証の原則廃止、マイナカード受診でどうなる？

岸田政権は、健康保険証の代わりに、マイナカードの利用を義務化にし、保険証を原則廃止にするつもりです。

5年に1回役所へ

国保の保険証など、市役所に取りに行くことはまずありません。

カード更新は10年

さらに、カード自体の更新は10年ごとに訪れ、さらに面倒です。カード更新は、役所に申請から新しいカードの発送まで、10日かかるといえます。

保険証は、月初めに1度、窓口に出せばいいのが、マイナカードは受診のたびに、読み取り機にかざす必要があります。

カードに内蔵する電子証明書の資格確認で、顔認証か暗証番号の入力が必要だからです。電子証明書は期限が切れたら使えなくなり、保険資格はあっても、カードの期限切れで受診できない心配があります。



自由と平和。まっすぐ、つらぬく。

100年 日本共産党



暮らしやすしく強い経済に。

- 人間らしく働けるルールを
- 経済力にふさわしい社会保障・教育予算を
- 富裕層・大企業に充分の税負担を
- 消費税の減税を

100年 日本共産党

村の四季⑥

鈴木重雄（八色木）

■三助さんのこと

私は子どもの頃、隣の三助さんの家で遊んだ。三助さんの家を本家イヤネと呼んでいた。八色木では今でも本家をイヤネ（弥栄家、分家をエモチ（家持ち）と呼ぶ。たぶん家を持たせたからであろう。三助さんは地主で、自分の家では飯米田くらいしか耕作していないシメヤ（住い家）である。

私と同じ年の久美ちや（旧藤島町農協婦人部長）と、一つ年上の朔郎ちや（元藤島町議会議長、赤川土地改良区連合理事長）が遊び相手にしてくれる。私の遊び仲間は、久美ちやでも朔郎ちやでもよかったし、爺ちや、婆ちやでもよかった。

私は小学校1、2年生頃まで、学校から帰ると走って行った。母屋の入口を挟んで馬小屋があり、山羊を飼育していた。通常出入りする戸ノ口である。戸ノ口の他に中ノ口がある。ここは茶の間に上がる入口で、郵便物や来外者が出入りする。玄関は座敷に上がる入口で、普段は使わない。その他に台所に入りまする裏口もあった。

私は戸ノ口でヒューッ、ヒューッと口笛を鳴らすと、「はいれ」と茶の間のほうから聞こえるので、土間を歩いて10畳くらいの下間を通って茶の間に入る。

母親と少し腰の曲がった婆ちやが針仕事をしている。母ちゃんが

縫っている綿の着物から真綿の屑をもらって、風船玉を飛ばすように、ツーツーと上に向かって吹いて遊んだ。

朔郎ちやは、こういう遊びをあまり好きでなかったようで、もっぱら本を読んでいた。母ちゃんは学校の宿題なども熱心に教えていた。

父ちゃん（喜久之助、後に三之助と改名）は村役場の収入役をしていた。均整のとれた立派な体格で、庄内農学校の特待生で、陸軍幹部候補生となり、陸軍少尉であった。後に助役になり、軍事召集を受け、日中戦争に参加し戦死した（陸軍中尉に任官）。

爺ちやは働き者で、しかも手先が器用な人で、稲倉で藁仕事や紙で造花などもしていた。近所の子ども達も集まって、藁からすぐった藁屑が山のようになっているの、その中にもぐって遊んだ。

夕方まで遊んでいると、婆ちやが夕飯を食べていけと言う。広い台所にコの字型に筵が敷いてあり、そこにご飯や汁鍋を囲んで坐る。私は爺ちやのそばで四角いお盆に坐って食べる。食べれ食べれとすすめるが、自分の家で食べるようではなかった。緊張していた。婆ちやからはお風呂に入ってもらったこともあった。

三助さんの爺ちや婆ちやには、かわいがってもらった。

庄内町議会議員選挙 (2022年6月19日投票)

1	当	1014	スルタン ヌール	するたん めーる	50	無所属	現	自営業
2	当	970	奥山 康宏	おくやま やすひろ	50	無所属	新	無職
3	当	870	小野 一晴	おの かずはる	61	無所属	現	農業
4	当	863	吉宮 茂	よしみや しげる	74	無所属	現	農業
5	当	713	阿部 利勝	あべ としかつ	65	無所属	現	農業
6	当	691	工藤 範子	くどう のりこ	74	共産	現	庄内町議会議員
7	当	667.508	石川 保	いしかわ たもつ	65	無所属	現	農業
8	当	665	加藤 将展	かとう かつぶ	67	無所属	現	林業
9	当	645.491	石川 武利	いしかわ たけとし	67	無所属	現	庄内町議会議員
10	当	597	伊藤 和美	いとう かずみ	49	無所属	新	団体職員
11	当	553	渡部 伊君子	わたなべ いくこ	62	無所属	新	パート従業員
12	当	484	上野 幸美	うえの ゆきみ	62	無所属	現	庄内町議会議員
13	当	435	斎藤 秀紀	さいとう ひでき	61	無所属	現	農業
14	当	353	五十嵐 啓一	いがらし けいいち	73	無所属	現	庄内町議会議員
15		302	国分 浩実	こくぶん ひろみ	53	無所属	現	会社顧問
16		294	関口 由美	せきぐち ゆみ	56	無所属	新	無職
17		255	佐藤 一男	さとう かずお	61	無所属	新	アルバイト社員
18		216	門脇 道也	かどわき みちや	61	無所属	新	自営業 (飲食店経営)
19		189	鎌田 準一	かまだ じゅんいち	72	無所属	現	自営業
20		16	長堀 幸朗	ながほり ゆきお	54	無所属	現	庄内町議会議員

有権者数17,254人 投票率63.1%

庄内町議会選挙 共産党の工藤範子氏 通算7期目当選

問題の元JA職員が2位当選



得し、通算7期目の当選となりました(合併前2期、合併後5期目)。

懲戒解雇で議員に

農協の住宅ローンに係る抵当権を無断で抹消し、債務残高証明書が発行されないよう、悪質な不正操作を行い、農協に損害を与え、5月末に、前代未聞の懲戒解雇となったJA庄内たがわの元職員が、同選挙に立候補し、2位の高位当選しました。地方公務員であれば、懲戒免職後は2年間、公務員になれません。自治体の議員は、特別職に属する地方公務員であり、議員の処遇問題は避けられません。

ひと 日下部勇一 (庄内町榎島) 波瀾(乱)万丈の人生

青山 崇

議員2期目で、共産党2議席に挑戦

1975年(昭和50)、定例議会議員選挙、当

選してわずか1年での選挙である。

それに定員26人に、斎藤長良さんも立候補し、日本共産党を2議席にするという、日本共産党支部の方針で、画期的な闘いだ。支部の全ての力を出し切らねば達成できない。

9月3日、中央公民館大ホール満席(120人)の演説会を組織することにした。

当日、まず勇一議員が議会報告。

一貫して取り上げている、北部地区農集電話を普通電話に直せと、電話局交渉してきたこと。

スーパー農道の路線変更で、庄内支庁の部

長と役場担当者と話し合いをしていること。農機具代金の二重払い事件。

東京軽電気・有本電解の首切り反対の取り組み。

このように、当選以来実績を上げている。ぜひ再び議会に送って下さいと訴えた。

新人の斎藤長良さんは、これまで勇一議員と共に運動してきたが、私も議員になって2人の合力で、町民の要求実現に向けて頑張っていくと決意を述べた。



政治を変えよう

偶数月は年金を受け取る月。年金が減った。年金が下がる通知は前に来ていたんだが、年金を貰って又びっくりだった。この様子はテレビでも詳しく時間を取っていたが。

▲口々に言うのは、物価が上がっているのに年金が下がった事への不満。実際・4月と今月が一斉に物価が上がった月。これには、売る側のお店屋さんも心を痛めているんだが、一向に心が痛まない自

公政権や財界の金持ちに日銀総裁だ。日銀総裁に至っては、物価の上昇は許容されていると発言し、誤解を与えたと謝ったが、誰が誤解するものかネ。

▲もう削るところがね〜と悲鳴をあげている声があちこちに。日頃だつて上がってきていたんだから。この物価

元町議で人気のある佐藤幸夫さんは、「町議が2人になると、質問時間が倍になり、町民の要望実現も前進する。」と訴えた。

1975年は、日本共産党が1972年総選挙で、戦後最高の38議席を獲得し、本県白鷹町出身の紺野与次郎さんが、東京1区でトップ当選するなど上昇ムードであった。

その紺野さんも応援弁士で駆けつけ、この展望を語って大きな感銘をあたえた。

の上昇がナン%にならないから、というのが日銀総裁・つまりアベノミクスのようなだが。

▲年金が年々減っていく制度は、年金を頼りにしているお年寄りにとっては生活を脅かす事で、憲法第25条・生存権の侵害であり、憲法第29条・財産権の侵害に当たるとして、全国で裁判を起こして7年。全日本年金者組合が頑張っている。これに今の声が加われば。

▲山形の場合も全国と同じに、地裁で控訴棄却となり、仙台の高裁に上訴することに決定。7月5日に一回目の裁判が行われることに。

岩手・秋田・宮城での答弁がどうなるんだか。▲働く者が減っているから当然と福祉目的の消費税を使っていない事を隠す解説者。米国大統領には直ぐ応える首相。こんな政治は変えなきゃ。共産党をよろしく・ネ。(石川)